

令和3年度

学生によるオレンジリボン週

竹早教員保育士養成所 実施報告



実施主体 学校法人 竹早学戦 竹早教員保育士養成所

実施内容 令和3年度 第62回 保育研究発表会

①事前に取り組んだ内容

1年次の授業において児童福祉や児童虐待に関する現状や関連機関について学習した。今年度は新型コロナウイルスの影響で、遠隔授業が多かったため、10月からの実施となった。手作りのオレンジリボンを配布し、全員が名札につけるようにした。また、メッセージカードを配布した。

今年度の保育研究発表会は在校生・教職員のみでの参加のため、各クラス、廊下等にオレンジリボンについてのパンフレットを掲示し、啓発活動を行った。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

保育研究発表会当日は、当日までに在欧性・教職員全員にメッセージカードを配り、メッセージを記入し、それを模造紙に貼り、正面玄関横の壁面に展示した。今後1年間展示予定。

③オレンジリボン運動を終えて・・・

毎年行っているオレンジリボン運動だが、昨年度は新型コロナウイルスの影響で遠隔授業がほとんどで、保育研究発表会を開催することが出来なかったため、1,2年生共に初めての試みだった。実際にオレンジリボン運動を始めると、掲示してあるパンフレットを熱心に読む学生の姿、メッセージカードに自分の思いを何枚も書いている学生の姿が見られた。また、保育研究発表会当日には、多数の学生が、足を止め熱心にメッセージを見ていた。

保育研究発表会終了後の振り返りアンケートで多数の学生が、「学生によるオレンジリボン運動」は今後も続けていく活動である。また、来年度は来校者にもオレンジリボン運動の大切さを伝えていきたいとの意見だった。



【学校名】 <http://www.nishihara.ac.jp>